

(1) 総括

① コロナ対応を優先し、図書館機能の充実を図る

1) 感染防止環境を配慮した、行事・講座・図書館利用サービスの継続

【R3 年度第 1 四半期の状況】

4/25～緊急事態措置実施期間

・貸出・返却のみ実施

・分館・分室は市民センターの開館時間に合わせ一部期間で閉館時間を前倒し

6/21～7/31 まん延防止等重点措置実施期間・感染リバウンド防止対策期間

・学習席、カフェルームの利用停止(本館)

・イベント再開

R1 年度～R3 年度 利用状況比較 (4～6 月分)

	R1 年度 (コロナ影響なし)	R2 年度 (4、5月休館)	R3 年度 (利用制限あり)	R1 年度比
来館者数	168,714	41,250	111,564	66%
貸出者数	78,742	27,696	75,928	96%
貸出冊数	245,370	84,011	250,802	102%
電子図書館 貸出点数	353	940	1,552	440%

② 重点取り組み

1) 図書館内外に図書館情報の発信(来館者、非来館者それぞれに)

(2) 経営目標推進計画

① 知と憩いの拠点

【目標1】地域の「知と憩いの拠点」を担う施設であることを認識し、社会教育、生涯学習の支援を意識的に行うこと。

- ・定例事業、企画事業の実施
郷土史講座(分館での開催も予定)、本の修理講座、等の実施
- ・調べる学習の取り組み実施
三田市地域コンクール実施、対象者別学習教室の開催
- ・特別展示室の運用
広報紙等で利用の呼びかけを行い、有効活用する
- ・ボランティア活動募集
みんなで作る図書館、参加者の自己実現の場を提供



② 高齢者や障害者が利用しやすい環境づくり

【目標2】高齢者や障害者が利用しやすい環境を実現すること。

- ・読書バリアフリー法対応
バリアフリー映画会、対面音訳



- ・電子図書館のコンテンツ充実とオンデマンドの利用者講習会による、面白さの認知度を拡大 対象を絞った広報の実施
- ・子ども向け青い鳥文庫大活字本、LLブック、朗読CDを購入

③ 子どもの読書推進、子育て支援

【目標3】子どもの読書推進、子育て支援を目的とした自主事業を積極的に展開すること。

- ・読書、図書館への親しみを感じていただき、読書推進、図書館利用の定着を図る。(おはなし会、工作教室、ライブラリークイズ、絵本かるた、読書通帳、ロボットプログラミング教室等)
- ・神戸新聞子育てクラブ「すきっぷ」等、メディアを使い図書館の活動を紹介
- ・こどものための100冊展示
『心に本の森を作る』というコンセプトで子育て中の著名人や書店員、図書館員を合わせて25人が薦める本を展示



④ 図書館員の資質及び業務水準の向上

【目標4】図書館員の資質及び業務水準の向上を目的とした研修を計画的に実施すること。

また第三者の実施する研修にも図書館員を積極的に参加させること。

- ・県立図書館主催の研修に参加
- ・オンライン研修の受講により、個人のスキルアップ
- ・大人向けパスファインダー作成を通じてのレファレンス力強化
- ・新任スタッフの受講促進により、認知症サポーター取得100%の維持
- ・AED講習の受講

⑤ 移動図書館業務

【目標5】定期巡回(毎週金曜日)以外に、移動図書館を活用したアウトリーチ事業の充実を図ること。

- ・移動図書館「ひだまり」号の定期巡航サービス継続、および、依頼による出張サービス
- ・有馬富士公園20周年記念行事「森の図書館」に参加。出張おはなし会と「ひだまり」号による図書提供
- ・高齢者福祉施設よりの要請に対応

⑥ その他

- ・リサイクルブックフェアを分散実施(雑誌9月、図書3月)
- ・蔵書点検に伴う休館(藍分室10月13日～16日、ウッディタウン分館10月17日～21日、本館10月22日～28日)
- ・令和3年度図書館アンケート実施2月予定
- ・図書館コンサート3月予定

